



鷹中だより



- ◇校訓 「響（ひびき）～自分の心に みんなの心に～」
- ◇教育目標 「自立 持続 感動」
- ◇重点目標 「主体的に学び、判断し、表現できる生徒の育成」

TEL : 87-2008・87-2104 FAX : 87-2104 メール : takachuu@educet.plala.or.jp

充実の2学期がスタート 校長 大場 八仁

26日間の夏休みが終わり、8月17日(木)、2学期始業式を迎えました。台風7号最接近日で、風が強く天気も安定しない暑い日でしたが、日焼けしたたくさんの生徒の笑顔に接し、2学期への意欲を高める日となりました。その後の猛暑にも生徒は頑張って授業に臨んでいます。

8月22日・23日には、2年生の宿泊研修がありました。専門学校訪問や野外炊飯など、学校を離れ多岐にわたる研修に取り組みました。右の写真でわかるよう、一人一人の生徒にとって充実した活動になったようです。そして、9月2日(土)は、第41回鷹中祭。中学校体育館を主会場に伝統の合唱コンクールの他、学年発表や各教科作品の展示を開催いたします。個性いっぱいの生徒の発表に、心からの拍手を送っていただければ幸いです。観覧制限等ありませんので、多数の皆様のご来校をお待ちしております。



米とぎや火起こしなど、係ごと作業する生徒

news! 鷹栖町、部活動地域移行に向けた検討始まる！

『学校部活動の地域移行』という言葉が、耳にしたことがある人も多いと思います。この言葉だけだと、「今、中学校で行っている部活動をそっくり地域住民で行う」と考える方も多いのではないのでしょうか。実際にはそうではありません。『部活動地域移行』の趣旨と進み出した鷹栖町の取組を紹介いたします。

1 部活動改革の必要性

日本全国で学校の部活動は、生徒のスポーツ・文化芸術に親しむ機会を確保するとともに、学校教育の一環として、生徒の責任感や連帯感の涵養等に寄与してきました。一方で、少子化の進展により、従前と同様の学校単位の体制での運営は難しくなっています。また、少子化に伴う教員不足や専門性をもたない教師による指導体制など学校の働き方改革実施の面からも困難になっています。こうした現状を踏まえ、地域の子どもがスポーツ・文化芸術に継続して親しむ機会を確保するため、「地域の子もたちは地域で育てる」の意識の下、生徒のニーズに応じた多様で豊かな活動を実現していく必要があります。このことは、生徒に加え、地域住民にとって持続可能なより良いスポーツ・文化芸術環境整備に資するだけでなく、「まちづくり」としての効果も期待されると言われています。

2 文科省策定「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」

令和2年、中央教育審議会や国会において、休日の部活動の段階的な地域移行を図る部活動改革の方針が示されました。そして、令和4年12月に、学校部活動の適正な運営や効率的・効果的な活動の推進とともに、学校部活動の地域連携並びに地域の運営団体・実施団体による地域スポーツクラブ及び地域文化クラブへの移行に取り組むべく、上記タイトルにあるガイドラインが策定されました。

3 鷹栖町部活動地域移行検討委員会(令和5年7月25日に第1回委員会開催)

鷹栖町では、令和5年3月、「たかす総合型地域スポーツクラブ」が設立され、幼児から高齢者までが運動・スポーツを楽しみ、健康づくりのできる事業がスタートしています。この「たかす総合型地域スポーツクラブ」は、上記2ガイドラインで示す地域スポーツクラブにあたることから、鷹栖町では、このスポーツクラブを学校部活動地域移行の受け皿と押さえ、スポーツクラブ事務局と連携を図り、今年7月に協議を開始したところです。

「たかす総合型地域スポーツクラブ」が実施主体となることで、指導者確保などの地域人材やスポーツ資源を最大限活用できるメリットがあります。一方で、学校とは異なるクラブ経営の中で生徒のスポーツ・文化芸術に親しむ機会を確保するため、地域・保護者の方々にご理解いただく内容も多々あります。例えば、学校部活動の全てをクラブ経営で維持できるのか、クラブの事業実施における経費負担や事業の目的をどう押さえる(専門性の向上?スポーツに親しむ?)か、どの種目(競技)であればクラブで実施可能なのか等々、課題は山積みです。しかし、これらを全て解決してから活動に移すのではなく、今年度は事業実施経費を町から補助していただき、ニーズ把握のアンケートや指導者確保が可能な種目での学校部活動と地域スポーツクラブとの連携活動など、可能な活動を実証事業として進めていくこととしました。詳細は、今後改めてお知らせいたします。まずは、概要の紹介とさせていただきます。

2学年 1泊2日の宿泊研修

8/22(火)・23(水)の2日間、2学年の宿泊研修が行われました。専門学校や科学館サイパルで研修をし、宿泊先のネイパル深川に行きました。2日目は、班員と協力しての野外炊飯です。昼食のカレーライスをつくりました。午後からは、北海道地図で、工場見学や3D地図コンテンツ体験などの研修を行いました。



吹奏楽コンクール

7月29日に行われた、北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選では、中学校C編成に出場し、銀賞となりました。目標としていた『金賞』&『全道大会の出場』とはなりませんでした。コンクール前の練習により、完成度の高い仕上がりの演奏をすることができました。



上北P連研修会

今年度は鷹栖町P連から古城会長と事務局の役員のみが参加しました。会場の関係で人数が制限されました。YouTube配信も検討しましたが、講師の要望により配信もできないとのことです。講師は岩井孝浩氏で「インターネット・SNSの仕組み 現状・真相・課題」です。何らかのかたちで皆さんに還元できたらと思います。

教育実習開始

8月28日(月)～9月22日(金)の4週間北海道教育大学旭川校から1名が鷹栖中学校で教育実習を行います。田中楓さんです。教科は美術科です。



第41回鷹中祭

バザー購入のご協力ありがとうございます。PTA役員が仕分け作業を行います。保護者の方は引き換えの際に購入時に使用した封筒か、お名前のわかるものをご提示ください。

現在、どの学年も学校祭の準備に一生懸命です。子供たちの合唱や各学年の発表をお楽しみください。

《各学級の合唱曲と指揮者・伴奏者の紹介》

- 1A 「変わらないもの」 (宮田 旺空・戸叶 希乃)
- 1B 「明日へ」 (高井 崇吾・湯本 喜衣)
- 2A 「心の瞳」 (丸山 陽和・佐々木貴太)
- 2B 「YELL」 (中井 龍生・丸山 結香)
- 3A 「青い鳥」 (宮越 心海・松田 芽吹)
- 3B 「証」 (信濃 昂輝・永井 李奈)

9月

- 1日(金) 学校祭前日準備
- 2日(土) 第41回学校祭：鷹中祭
- 4日(月) 振替休業
- 5日(火) 学校祭後片付け、校内研修
- 6日(水) 分掌会議・学年会議
- 13日(水) 3年学力テスト(総合A)
- 14日(木) 常任委員会(前期反省)
- 18日(月) 敬老の日
- 19日(火) 職員会議
- 22日(金) 全学年2学期中間テスト
教育実習終了・離任式
- 26日(火) 後期生徒会役員選挙
- 27日(水) 後期学級役員選出

*スクールカレンダー記載の10月5日(木)上教研合唱交流会は、今年度も中止となりましたのでお知らせします。